

星かげ.9



2024年 2月 29日 発行

No.12 文責：中 川

寒の戻りとも言える寒い日が続きます。しかし、春がすぐそこまでやってきているような気配もあります。

温かい春を迎えるための挑戦が、いよいよ佳境を迎えます。出願変更も終了し、各自のチャレンジする場が確定しました。1週間後、多くの人が県立高校入試に挑みます。ここまで来たら、自分のやってきたことを信じて力を出し切るのみです。不安になる日もあるかもしれませんが、やってきたことに後悔がないのなら、頑張ってきた自分を最後まで信じてあげてください。「やるしかない!」と積み上げてきたものを信じて、全力で挑みましょう。この寒さに負けないよう、体調管理（風邪対策や十分な睡眠など）も大事ですよ。



さて、卒業までの登校も残り8日となりました。来週火曜日には教科の授業はすべて終了し、卒業式の練習や中学校生活のまとめの時間となります。まさに三年間の集大成です。そんな中で、最後だからとより一層自分たちの力を発揮して、有終の美を飾るのか。最後に力が抜けて残念な姿で終わるのか。この学年の真価が問われます。今まで成長してきたことを、今までたくさん褒めてもらったことを、それが本物だということを、卒業式を含めた最終課程で証明しましょう。別れが近づき寂しい気持ちもありますが、今はこの学年の「有終の美」に期待でいっぱいです。

☆3月の予定をお知らせします☆

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
				1 第9回実力テスト 土砂災害防災訓練 (完全下校16:10)	2	3
4 生徒会事業委員会 (完全下校16:30)	5 (完全下校15:00)	6 県立高校入試 (完全下校11:00)	7 卒業式練習① (完全下校15:00)	8 卒業式練習② (完全下校16:00)	9	10
11 卒業式練習③ 同窓会入会式 (完全下校13:30)	12 卒業式 (完全下校11:10)	13 県立高校合格発表	14	15	16	17

余談になりますが、三年前に決めたこの学年通信のタイトル「星かげ」に込めた思いを少し話しておきたいと思います。

この学年通信は、皆さんが入学した日にタイトルを付けました。その頃、聞いていた曲の中にあった GReeeeN の「星影のエール」から名付けています。その歌詞に、みなさんの三年間への期待を重ねました。

裏面へ

「星影のエール」 Greeeen

泣いて 生まれて 響く命

きっと嬉しくて 笑っているんだ

僕らはきっと 出逢うでしょう

手を引き 背を押し 出逢うでしょう

きっといつか今日の日も 意味を持って ほら

耳をすませば

星の見えない日々を 超えるたびに

互い照らすその意味を 知るのでしょう

愛する人よ 親愛なる友よ

遠くまで 響くはエール

明日はきっと いい天気

青き春もまた そうであれ

白紙の物語に 何を描くのか

誰と描くのか

星の見えない日々で 迷うたびに

誰か照らすその意味を 知るのでしょう

愛する人よ 親愛なる友よ

あなたこそが エール

皆さんの中学三年間を想像しながら 学年通信のタイトルに決めました。そしてこんな気持ちで歌詞を訳していました。

この世に生まれて 運命で 出会った友達 この高島中学校に入学したこと きっと素敵な出逢いになるはず
何気ない日常が 毎日が 嫌な日も 楽しい日も すべて意味をもつはず

星の見えないような つらい日 悲しい日 戸惑う日 もあることでしょう

しかし そんなときこそ 友達や家族が近くにいて

自分が照らしてもらうこともあるだろうし 自分が照らすこともあるだろうし

そんな親友や家族の照らし(応援)が力になって 困難も乗り越えていくでしょう

明日はきっといい天気になると 希望を抱きながら青春を謳歌し

白紙の物語に それぞれの夢を それぞれの思い出を おもいきり描くだろう

誰と描くだろうか どんな友達と描くだろうか そしてどんなことを描くだろうか

迷うことがあったとき 悩むことがあったとき 誰かに照らしてもらったとき

そばにいる家族や友達の大切さ・意味に気づくだろう

愛する人 愛する友よ そして

家族から愛されるあなた 友達から愛されるあなた

その存在自体が 多くのひとへのエールになる



家族や友達はもちろん 多くの方からの「照らし」を得て みなさんの星影が伸びています。

みんなにとって どんな三年間だったでしょう。

残り少なくなった日々を大切に し そして多くの「照らし」に感謝し 最高の卒業式にしましょう。